

2018年6月4日

各位

会社名 ライフネット生命保険株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩瀬 大輔
(証券コード:7157 東証マザーズ)

ライフネット生命保険 work with Pride 2018 の実行委員会に参加 LGBTをはじめとするダイバーシティの社会への浸透を目指して

ライフネット生命保険株式会社 (URL: <http://www.lifenet-seimei.co.jp/> 本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岩瀬大輔)は、性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体「work with Pride」が2018年10月11日に開催予定である「work with Pride 2018」の実行委員会の1社として参加することをお知らせします。

当社は、必要な保障を、必要とするお客さまに生命保険をお届けするべく、2015年11月4日より、死亡保険金の受取人の指定範囲を拡大し、異性間の事実婚に準じる「同性のパートナー」を受取人に指定可能とする取り扱いを開始しました。当事者や当社ご契約者から「サービスを開始したと知って感動した」、「受取人を同性パートナーに変えたい」、「当事者ではないが、ライフネット生命に加入していることを嬉しく思う」という賛同の声を多数いただきました。また、全国各地の皆さまに当社の施策を直接知っていただく機会として、LGBT関連イベントに参加し、「レインボーフォトプロジェクト」(LGBTイベントブースでの写真撮影協力者数に連動して、LGBT 児童向けの書籍を公立図書館等へ寄贈するプロジェクト)を実施しています。

ダイバーシティを重視している当社は、部門横断のチームを組成し、LGBT支援の活動を行っています。その一環として、今年で7回目の開催となる、職場とLGBTについて考える「work with Pride 2018」を運営する実行委員会に参加することを決定しました。実行委員会は大手企業を中心とする19社で構成され、2018年10月11日に東京ミッドタウン日比谷で開催される「work with Pride 2018」セミナーの企画・運営を担います。

なお、『PRIDE 指標 2018』の表彰制度に関しては、当該事務局で募集・審査・表彰を運営していますが、セミナーの実行委員会である協力企業は、その選考審査プロセスには関与しません。

【ライフネット生命のLGBTに関する取り組み】

① 行動宣言

- ・自社ウェブサイトやオウンドメディア(ライフネットジャーナル)にてLGBTに関して定期的な情報発信。
- ・採用マニフェストにおいて、多様性を重視すること、具体的には性別、性的指向、性自認、性表現、国籍、学籍について不問とする旨を明記。

② 当事者コミュニティ/アライ活動

- ・社内横断的にダイバーシティチームを組成、LGBTに関して理解を促進する取り組みを実施。経営陣をはじめ、多くの社員がレインボーステッカーやフラッグを執務エリアに掲示。

③ 啓発活動

- ・採用担当者を含む人事部門担当者がハラスメント相談担当としての研修を受講。
- ・外部講師を招き、全社員に対して性的マイノリティ理解促進や社会的状況の変化についての研修を実施(2014年から毎年実施)。
- ・お客さまと直接電話で保険相談を行う担当者(保険プランナー)へのダイバーシティ研修実施。

④ 人事制度・プログラム

- ・異性の婚姻に相当する関係であれば、所定の書類提出により、該当する休暇(慶弔休暇)が取得可能。看護休暇については書類提出等は不要で、同性異性問わずパートナーも取得可能。
- ・性別は本人が希望する性で扱われ、健康診断についても、会社指定医療機関ではなく、従業員が希望する医療機関での受診を許可。
- ・業務姓と戸籍姓が登録できる従業員情報管理システムにて、業務上の通称名使用と税・社会保険等の労務面の取扱いに支障がない対応を実施。
- ・就職時のエントリーは性別欄の記載は必須とせず。

⑤ 社会貢献・渉外活動

- ・東京レインボープライドほか全国各地の LGBT 関連イベントへの社員・役員の参加。
- ・同性パートナーをテーマとした映画への協賛。
- ・LGBT 理解活動に尽力されている方へのインタビューをオウンドメディアで紹介。
- ・行政による LGBT に関する取組みについてのヒアリング調査への協力。
- ・LGBT 当事者の意識調査～いじめ問題と職場環境等の課題～の調査委託および調査結果の对外発信を実施。
- ・レインボーフォトプロジェクトを継続実施。

work with Pride について URL: <http://www.workwithpride.jp/>

work with Pride は、企業などの団体において、LGBT、すなわちレズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーなどの性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体です。2012 年に日本アイ・ビー・エム株式会社が、国際 NGO ヒューマン・ライツ・ウォッチと共同で日本での LGBT 従業者支援に関するセミナーを企画したことから始まり、後に、LGBT 当事者が中心になって活動している認定特定非営利活動法人であるグッド・エイジング・エールズが運営しています。

ライフネット生命について URL: <http://www.lifenet-seimei.co.jp/>

ライフネット生命保険は、相互扶助という生命保険の原点に戻り、「正直に経営し、わかりやすく、安く便利な商品・サービスの提供を追求する」という理念のもとに設立された、インターネットを主な販売チャネルとする新しいスタイルの生命保険会社です。インターネットの活用により、高い価格競争力と24時間いつでも申し込み可能な利便性を両立しました。徹底した情報開示やメール・電話・対面での保険相談などを通じて、お客さまに「比較し、理解し、納得して」ご契約いただく透明性の高い生命保険の選び方を推奨し、「生命(いのち)のきずな＝ライフネット」を世の中に広げていきたいと考えています。

会社及び商品の詳細は <http://www.lifenet-seimei.co.jp/> をご覧ください。
株主・投資家向けの情報は <http://ir.lifenet-seimei.co.jp/ja/> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先
03-5216-7900(広報:原/IR:前田)